

〔報告〕 展示公開施設の館内環境調査報告

—平成21年度—

吉田 直人・佐野 千絵・石崎 武志

1. はじめに

保存修復科学センターでは、博物館・美術館などの文化財公開施設において、借用などの移動を伴う文化財などの展示が予定される場合、当該施設の館内環境調査を文化庁美術学芸課と協力して行っている。その調査のあらましについては以前述べたが¹⁾、平成5年度からは各館ごとに、その規模や施工時期などについて、予め定まったフォーマットに従って整理している。平成5年度～20年度についてはすでに報告したので^{2,3)}、ここでは平成21年度に行った館内環境調査に関して概括する。

2. 相談館全体の傾向

相談件数および相談館数については、図1のとおりである。相談件数は551件で、前年度（554件）とほぼ同じであった。

相談館の地域分布は例年と同様、関東、中部、近畿地方の公開施設が多く、この3エリアで全体の8割近くを占めた（図2）。

3. 平成21年度館内環境調査報告書提出館30ヵ所の傾向

集計方法などは既報と同じである。相談件数およびその経時変化、相談館の地域分布、開催時期、借用計画をたてた時期、コンクリート打設完了から開館までの期間について図示する（図1～6）。また、平成21年度に報告書を書いた30館（このうち1館については、同年度中に2回報告書を、別の1館は4回作成）の基礎データを表1に記す。

借用時期は、開館後2年以上経過した館は全体の8割を占め、開館から間もない時期の借用は少なかった。（図3）。竣工から開館までの期間は、1年以内が約8割、その半数が6ヶ月以

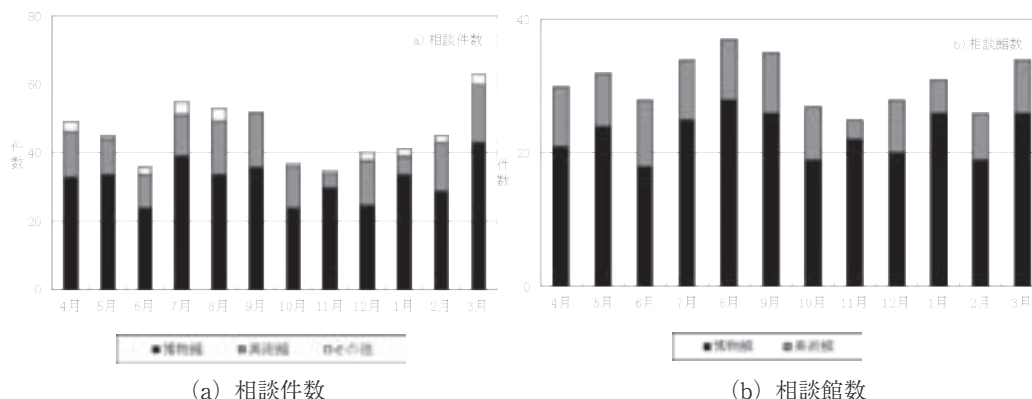


図1 保存環境に関する相談件数（平成21年度）

表1 調査館の基礎データ

No	着工	コンクリート 打設完了	竣工	開館	借用期間	延面積 (m ²)	展示面積 (m ²)	収蔵面積 (m ²)	博・美	運営団体
1			1970.09	1971.04.01	収蔵				博	道
2	2006.10.30, 1985.10		2009.03.31(改館) 1985.11	2009.04.14(改館) 1987.05.23	2009.04-2010.03	1735.334	219.2	120	博	可
3	2006.07.01		2007.01.15	2007.04.01 (借用開始)	収蔵	2876.29	811.3 (新388.4, 本472.9)	570 (新設収蔵庫)	美	財団
3	2006.08		2008.03.31	2008.10.01	2009.10-12		1387.5	637	博	学校法人
4	2006.04.01	2008.03.30	2009.07.15	2008.10.01	収蔵	1230	457	32	美	財団
5	2006.10	2009.04	2009.07	2009.09		1112	240	90	博	市
6			1989(新館) 1978(旧館)	1991.06.07(新館) 1979.04.07(旧館)	2009.07-09	3807.7	1050.7	1280.41	市	博
7	1993.07	1993.12	1995.09	1995.10.13	2009.11-2010.01	5471	1733.02	499.36	美	市
8	2006.04(増築棟) 2008.12.27(改修棟)	2009.08.中旬	2009.11.30	2010.04.25	収蔵	1266.44	65.857	77.498	博	市
9	2005.03.25		2006.03.24	2006.10.07	2009.10-12	1649	210	76.75	美	市
10	1980.09.01	1981.03.09	1981.06.01	1981.11.01	2009.09-11	1113.79	321.11	226.81	博	市
11	2006.10.30 (リニューアル)		2009.03.25(入) 1971.04.30	2009.04.25(入) 1971.05.01	2009.04-06	2099	1090	80	博	県
12	1925	1927	1927	1978.08.10	2009.10.01-13	1451.58	445.7	10.5	博	市
13	1970.07.02	1971	1971.03.31	1971.07.01	2009.07-08	2466.29	748.99	113.37	美	市
14	1994.01.29	1994.09.30(収)	1995.03.28	1996.10.20	収蔵	19,683(他に水鏡部 F19,304平米あり)	4140	3991	博	県
15	2008.02.01	2008.03.26	2008.05.31	2008.08.29, 2009.夏 (借用開始)	収蔵	277.39	159.87	40.35	美	財団
16	2007.11.15	2008.05.15	2008.11.30		収蔵	21.84	-	18.2	収蔵	宗教
17	2000.03.30	2001.09.05	2001.10.13	2003.10.13	2009.10-11	3076.09	281.38	329.24	博	学校法人
18	2006.02.25	2008.10.20	2009.04.10	2009.10.13	2011.01-09	2372	238	277	美	財団
19			1968.11.03	2009.10-11		278.1	51.13	72	美	財団
20	2005.11.01	2006.09.31	2007.03.30	2007.10.13	2010.04-09, 2009.09-12	5954(博物館)	1400	1150	博	県
21	1971.11.26(展) 1997.11.07(収)	1972.11.29	1975.01.30(展) 1989.06.01(収)	1975.04.09	2010.03-05	1174.8	235.9	206.5	美	宗教
22	2006.12.17	2009.07.10	2009.12.21	2010.03.20	2010.03.15-29	341.42	96.22	13.79	博	町
23			2004.10	2005.03	2009.09-11, 2010.02-04, 2009.09-2010.09, 2009.10-12, 2009.07-09	8051.5	2620.67	2005.36	博	市
24	2004.01		2006.02	2007.03.10						県
25	2006.03.28	2008.09.31	2009.03.25	2010.09.19	2010.03-04	1204.79	422.76	106.28	博	市
26	1990.03.25	1994.02.末	1994.10	1995.05.13	2009.10-11	2565.79			博	市
27	1988.02.23	1989.03.末	1989.09.30	1989.10.31	2009.09-12	2999	519.4	450.6	博	市
28			1974.05.17	2000.03.30(改館) 1974.05.11	2009.08-10	1505.02			市	博
29	1973.03.30		1973.09.14	1974.11.03 1987.01.04(別館)	2009.09-10	113000	2,861 (本2,181, 別779)	1,087 (本634, 別453)	美	市
30	2004.10.01	2006.02	2006.12.12	2007.11.01	2009.09-12	23721.79	5162.14	4204.84	博・美	県

*)増改築 ***)改修

内であった。(図4)。開館時期については10月が最も多く、次いで4月と3月が多かった。(図5)。コンクリートの打設完了時期から開館までの期間は2年以内の館が8割強、そのうち約半数は1年以内であった。

4. 考察

平成21年度は、環境調査報告書提出館のうち、開館後2年以上経過したものが多数であった。一方、開館(改装も含め)後間もない借用も少なくない。竣工から開館までの期間も短くなる傾向がある。展示室、収蔵庫内の酸、アルカリ環境は2夏を経ないと中性にならない場合が多いので、十分かつ適切に空気環境をチェックする必要がある。

5. さいごに

今年度は夏期の記録的な猛暑で、環境維持に苦労された館が多いと思う。特に、空調設備が不十分な場合はなおさらであっただろう。今後もこのような異常気象が起こりうると思われるので、少しでも不安があれば、躊躇無くご相談いただきたい。もちろん、こちらもそのために必要な情報は当センターのWEBページ (<http://www.tobunken.go.jp/~hozon/index.html>) を通して随時提供していくので、目を通していただければ幸いです。

謝辞 本報告の作成にあたり、データ整理を行って頂いた市川久美子氏、内藤百合子氏、猿渡香穂里氏に深く御礼申し上げます。

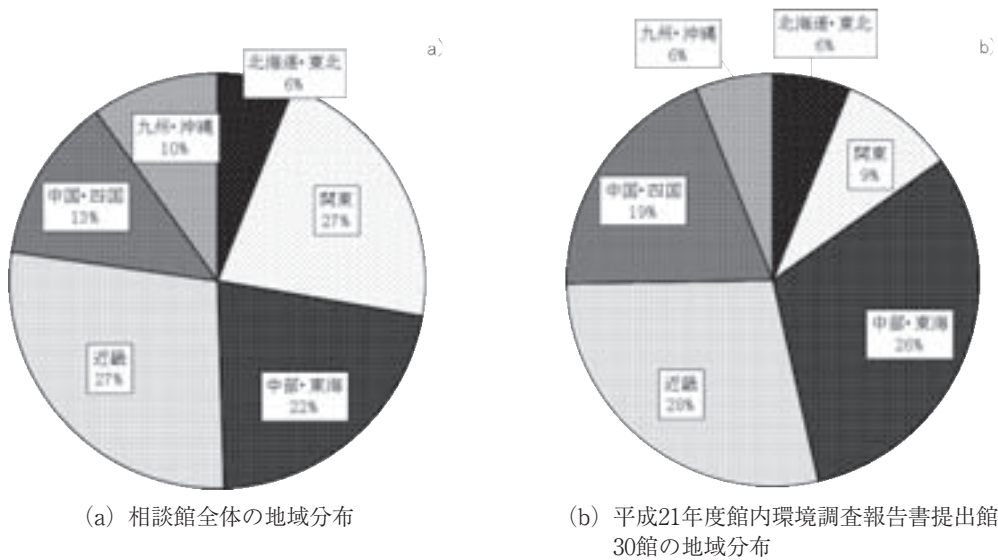


図2 相談館の地域分布（平成21年度）

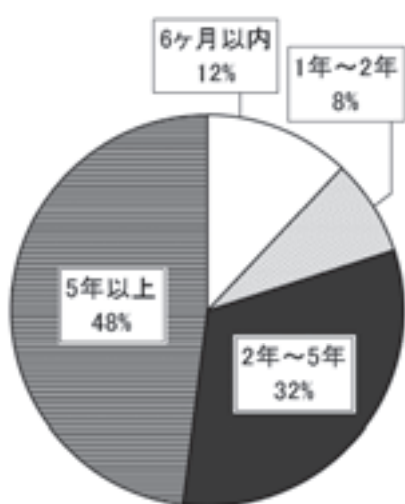


図3 開館から館内環境調査報告書を必要とする資料を借用するまでの期間

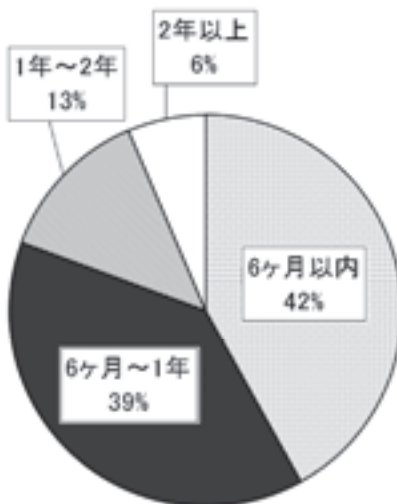


図4 竣工から開館までの期間

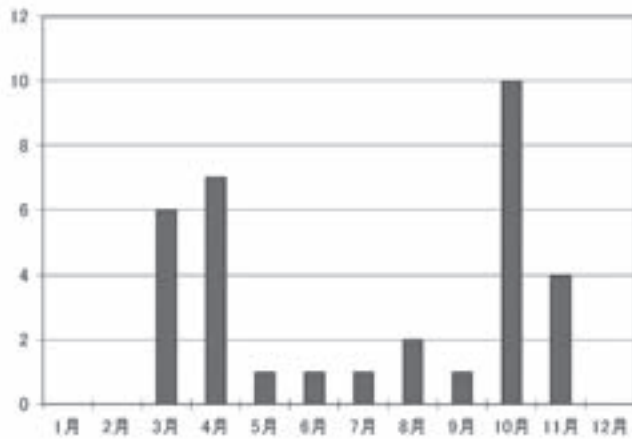


図5 平成20年度館内環境調査報告書提出館の開館月

図5 平成21年度館内環境調査報告書提出館の開館月

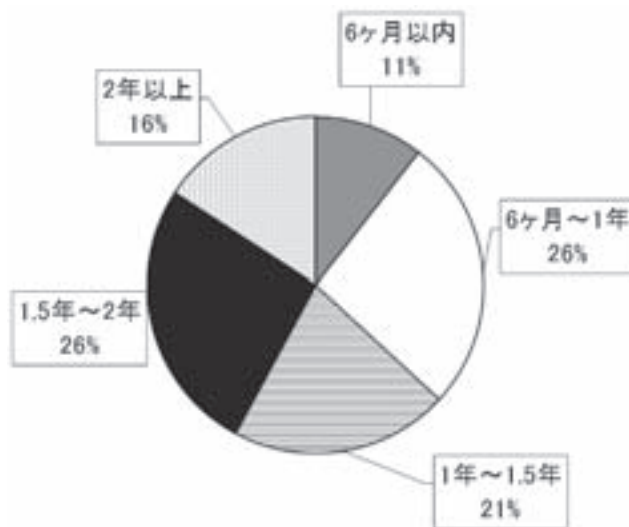


図6 コンクリート打設完了から開館までの期間

参考文献

- 1) 三浦定俊, 佐野千絵, 石川陸郎: 新設博物館・美術館における保存環境調査の実際, 月刊文化財 (平成5年4月号), 355, 34-42 (1993)
- 2) 佐野千絵, 三浦定俊: 国指定文化財公開施設のシーズニングについて - 平成5年度展示施設の館内環境調査から -, 月刊文化財 (平成7年9月号), 384, 4-11 (1995)
- 3) 保存科学35号 (1996) 以降, 毎号に掲載

キーワード: 博物館 (museum); 館内環境 (indoor environmental condition); 空気環境 (indoor air pollution); 温湿度 (temperature and relative humidity)

Annual Report on the Inspection of Museum Environment in 2009

Naoto YOSHIDA, Chie SANO and Takeshi ISHIZAKI

The National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, in collaboration with the Agency for Cultural Affairs (Bunkacho) advises museums on how they should design their facilities to provide adequate environment for the exhibition of nationally designated cultural objects. This report shows some statistical data of inspected museums in 2008.

The number of advice given was 551 in 2009. Results of inspection were reported to 26 museums in 2009 for their exhibition.